

会員優待
(会員無料)

セミナー
講習会

「どこに手を打てば利益が出るのか」「取引先の経営状態はどうなっているのか」。利益を確保し続けるためには、決算書（損益計算書(P/L)、貸借対照表(B/S)、キャッシュフロー計算書(C/F)）のつながりを理解し、自社や取引先の財務状態や経営成績、資金繰り状況等を把握して的確な対処法を考

えることが必要です。

本講座では決算書の数字の意味や簡単な経営指標を理解することで、簿記の仕組みを知らなくても経営改善の勘所がわかるよう解説します。

開催日時 **2022年10月20日（木）**

開催時間 等 午後2時～4時

場所 ニッセイ京橋ビル 3階 会議室（大阪市都島区東野田町4-6-22）
最寄駅：JR、京阪、OsakaMetro「京橋駅」

[× 地図情報はこちら](#)

対象 全対象向け（※大阪府内の中小企業者等 経営幹部や中堅社員の方にもご受講をお勧めします）

参加費 会員の方：無料、特商・一般の方：5,000円

講師 **エクジット株式会社 代表取締役 公認会計士・税理士
加藤 弘之 氏**

内容

1. 財務3表（損益計算書、貸借対照表、キャッシュフロー計算書）のつながりを理解する
～財務3表のどこを見れば何がわかるか～
決算書(B/SとP/L)は経営の静止画像、経営(ビジネス)の流れ、B/SとP/Lで何がわかるか
2. 経営状況を理解する決算書の見方、読み方
～企業がいくら儲かっているか、資金繰りは大丈夫か、効率の良い経営をしているか～
P/L(会社の儲け具合)の構造、B/S(会社の財産)の構造、C/F(お金の流れ)の話
3. 決算書からわかる企業の財務体質と経営課題の見つけ方
～自社の現状と将来性を知る、取引先の倒産リスクはどれくらいか～
回転率、投資効率、損益分岐点分析(固定費と変動費)、労働生産性分析、PDCAサイクルを回す